

(一社)石川県建設業協会 女性部会「百万石小町『結』」^{ゆい}発会式

(一社)石川県建設業協会(会長 平櫻 保)は、10月29日(木)午後1時30分から、金沢市のホテル日航金沢において、女性部会「百万石小町『結』」の発会式を開催した。

女性部会は、会員企業に所属する女性職員が、働きやすく働きがいのある環境で長く活躍できるように、情報、意見交換の場を設けることで女性職員のネットワークを構築し、スキルアップや職場環境の改善につなげようと、建設青年委員会の中に設置された。発会時現在178名(79社)の女性職員が所属している。

発会式は、佐藤英明北陸地方整備局建政部長、城ヶ崎正人石川県土木部長をご来賓にお迎えし、平櫻会長、北川隆明建設青年委員長、辻森久美同副委員長、協会会員企業に所属する女性職員、各地区協会事務局女性職員など約100名が出席した。

冒頭、平櫻会長は、「建設業は今、新3K(給料が良い、休暇がとれる、希望が持てる)の実現を目指している。女性部会の設立を機に、皆さん方の意見やアイデアを反映させたより良い業界になるよう努力していきたい。皆



来賓を交えた役員



会場



懇談

さんの今後の活動が、建設業界の更なるイメージアップと将来の担い手確保につながることを期待している。」と挨拶。続いて、佐藤建政部長、城ヶ崎土木部長から祝辞を頂いた後、山岸 勇専務理事が女性部会の設立趣旨や設置要綱などを説明した。

森高靖子会長（加賀建設(株)）からは、「女性部会では、女性が長く定年まで活躍できる環境づくりに向けて、スキルアップセミナーや現場見学会を開催する。また、広く一般の方に建設業の魅力を伝えるとともに理解を深めてもらえるよう情報発信にも取り組みたい。」と初代会長としての抱負があった。

続いて石川容子副会長（(株)丸西組）が、今年度の活動計画として、新石川県立図書館建設工場の現場見学会及び高校生との意見交換会への参加や活動内容の情報発信などを行うことを報告した後、北川建設青年委員長の挨拶で閉会となった。



平櫻 県協会会長



森高 女性部会会長

基調講演では、写真家の山崎エリナ氏から「写真家が観た土木建設の現場～女性活躍のチカラとしなやかさ～」と題した講演を頂いた。山崎氏は、「道路補修工事現場の撮影で出会った女性リーダーとの触れ合いの中で、女性ならではのしなやかさを感じるとともに、猛暑・極寒の現場で働く作業員の仕事に対する誇りと使命感に感銘を受けた。今後も、写真をとおして建設の現場で働く作業員の姿を一般の方々に伝えていきたい。」と述べられた。



山崎エリナ氏

☆山崎エリナ☆

兵庫県神戸市出身。NHKスペシャル「世界初撮影！深海の超巨大イカ」にスチールカメラマンとして同行し深海撮影。2018年「インフラメンテナンス写真展」を福島、仙台、東京ビックサイト、八重洲ブックセンター本店で開催。「日経コンストラクション」の2019年年始号にて、「山崎エリナが捉えた『土木の神髄』(全編)、山崎エリナがほれた『土木人の顔』(後編)」と2回にわたって巻頭ページを掲載。土木現場で働く人をクローズアップした写真が注目を浴びる。(コラム連載『土木に魅せられて ～写真家・山崎エリナの見た世界～』建通新聞電子版)

【主な写真集】

- ・『ただいまおかえり』(2006年、小学館)
- ・『アンプラッセ～恋人たちのパリ』(2009年ポプラ社)
- ・『三峰神社』(2018年、グッドブックス) など